



工学者・技術者として必要な  
マネジメント能力を養う

REGIONAL MANAGEMENT  
ENGINEERING COURSE PROGRAM

# 地域マネジメント工学コース

Regional Management Engineering Course, RMEC

Kitami Institute of Technology

# なぜ工学に マネジメントが必要か

工学の実用価値を実現しながら社会をリードしていく人材へ

工学を学び育った人材は、高い専門性と技術を力に、様々な業務において研究者や技術者として活躍しつつ社会に貢献していくことになります。その先々で、工業分野における課題解決の場面に直面します。そこでは、工学的な知識だけではなく、マネジメントの能力が必ず必要とされます。マネジメントの能力とは、企画力・提案力・組織力・経営力など、より広い視野で社会に必要とされる力です。その需要は時代の変化とともに一層高まっています。工学の専門性を高め「工学のできることを増やす」こと、そして、マネジメント能力を高め「工学の活かし方を身に付ける」こと、その二つをどちらも実現できるのが北見工業大学地域マネジメント工学コースです。

## 2つの「力」の融合

地域マネジメント工学コースは、工学の専門コースを基盤とし、マネジメント力を身につけていきます。

技術者として貢献していくための基本能力

工学の専門学力



技術を活かし社会をリードしていくための応用力

マネジメント力

## 育てる人材



工学について、主たる専門性とともな複数の専門基礎学力とそれを結びつける素養を有する人材



幅広い知識を有し、主体的に問題を解決できる能力と物事を俯瞰する力を有する人材

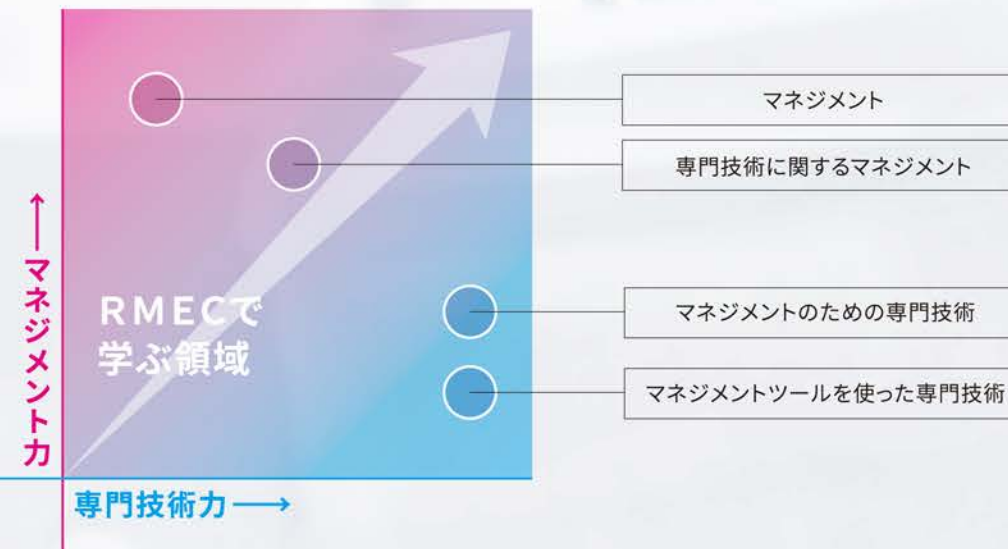


技術者として活躍するために必要な「表現力、対話力、自己管理能力、チームワーク、リーダーシップ、創造的思考力」を有する人材



地域マネジメント  
工学コース  
(RMEC)で  
学ぶこと

マネジメント力と  
専門技術力



ほとんどの工学技術者・研究者は社会に出て間もなく、マネジメント力の価値・必要性に気付きます。学生のうちにマネジメントの全体像と各要素について知り、スキルを身に付けておくことでマネジメント力の価値を正しく認識することができ、社会に出てからも自らの適正にあった能力を発揮する機会を逃さずに、幅広い選択肢から道を選び、進んでいくことができます。

地域マネジメント工学コースでは、工学の分野の課題を解決していくことはもちろん、広い視野と主体性を持ち、新たな企画を提案すること、チームを作り運営すること、組織を運営する立場でリーダーシップを発揮することなど、それらを積極的に実行し社会で活躍する人材となるための力を磨きます。

## 地球環境工学科、地域未来デザイン工学科の両学科から 選択できる地域マネジメント工学コース

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
地球環境工学科							
<p>地球環境工学科では、工学の専門学力(基盤コース)として3つのコースから1つを選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● エネルギー総合工学コース</li> <li>● 環境防災工学コース</li> <li>● 先端材料物質工学コース</li> </ul> <p>技術者としての工学の専門的な力を身に付けながらマネジメントの能力を養う</p> <p>基盤コースの工学の専門科目を履修しながら、マネジメントの専門科目を学び、4年次では卒業研究となる地域マネジメント工学プロジェクトを実施</p>							
<p>◎ 工学の専門科目の修得</p> <p>「新たな技術を生み出す研究や開発を担う能力」 「開発した技術を実用化するための設計や生産を担う能力」</p> <p>◎ 実践的プロジェクトの実行</p> <p>研究室を選択し、プロジェクトの企画からアウトプットの創出・実践まで、一連のプロセスを含む卒業研究を実施</p>							
<p>◎ 能動的・参加型プロセスによるマネジメントの専門科目の修得</p> <p>「研究などの企画・実行、組織の運営に必要なマネジメント能力」 「問題提起とその解決など、主体的な改革能力」</p>							
<p>地域未来デザイン工学科では工学の専門学力(基盤コース)として4つのコースから1つを選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 機械知能・生体工学コース</li> <li>● 情報デザイン・コミュニケーション工学コース</li> <li>● 社会インフラ工学コース</li> <li>● バイオ食品工学コース</li> </ul>							

## マネジメント能力を発揮する現場での活躍 —先輩たちの声—

### 勤務先 エプソン販売株式会社

富田 梨紗さん 2011年度  
バイオ環境化学科 マネジメント工学コース 卒業



学生時代は、実験や研究よりもその成果を発表するプレゼンテーションの場が好きでした。北見工業大学を志望した動機もマネジメント工学コースがあったから。**工学の専門知識を社会にうまく伝えていきたい**と考えていたからです。大学では、プレゼン資料の作り方やディスカッションなどを通してコミュニケーションを学びました。伝わり方は相手によって変わります。「**その相手にとっての最大のアウトプット**を」という言葉が特に印象的で、今の私の仕事に生かされています。北見工業大学は、やりたいことが叶えられる場。「**考動力**」を身に付け、何事にもチャレンジしていきましょう。

### 勤務先 トヨタ自動車株式会社

根本 夏葵さん 2016年度  
機械工学科 マネジメント工学コース 卒業



**マネジメントとは、組織が果たすべきミッションを達成し、社会に貢献すること。**社会に出てこの能力は求められます。限られた時間で人・モノ・お金を有効的に活用し、目標を達成する。しかも、刻一刻と変化する環境に対応しなければなりません。このタスクを実行するためには、もちろんものづくりの知識も必要ですが、**アンテナを広げ、地球環境や経済の流れに敏感である必要**があります。マネジメント工学コースでは先に挙げた能力をカリキュラムを通じて養うことができます。問題を捉え、解決方法を見出し、自分なりに答えを出して評価する。この問題解決のプロセスは学生時代から積み重ねることができはるはず。ぜひ、好奇心をもって積極的に学内外の課題に取り組んでください。

# 地域マネジメント工学コースの主な専門科目

## 経営マネジメント学

経営戦略、経営組織、経営倫理、マネジメントサイクル、ゲーム理論、財務管理、管理会計、人間関係論、人事管理

工学部を卒業した人材が組織の経営・管理に関連する業務を担うことは、決して珍しくありません。企業経営・経営管理に関する基礎的な知識とスキルについて学びます。

## 産学連携概論

科学技術基本計画、パイドール法、シリコンバレー、クラスター、イノベーションエコシステム

私たちの社会をよりよくするための取組として、産学官連携活動が積極的に推進されています。産学官連携活動には産（産業界）と学（学術機関）、そして官（国・地方公共団体）との幅広い活動が挙げられます。産学官連携の本質と基礎的な知識について学びます。

## ベンチャー企業論

事業計画、資金調達、アントレプレナー、スタートアップ

創業を成功させるためには、良い事業計画を持つ必要があります。自らの強み、市場、必要資金・人材の状況を踏まえた、戦略的な事業計画とその策定方法、起業マインドについて学びます。

## 知的財産論

知財制度、知財戦略、知財活動、特許、実用新案、意匠、商標、著作、不正競争防止

工学部を卒業した社会人には、知的財産に対し、正しい認識を基に適切に対応していくことが求められます。特許をはじめとする知的財産について基礎的な事柄を学びます。

## マーケティング論

商品企画、価値戦略、販売促進、E-マーケット、流通、市場調査

新商品の企画から販売に至る過程では、潜在的な顧客を正しく意識することが必須です。顧客の認識・創出、商品企画、ビジネスプラン策定などについて学びます。

## 組織アイデンティティ論

ビジュアルアイデンティティ、ブランド戦略、アウトリーチ、広報、コーポレートコミュニケーション

コーポレート・アイデンティティ(CI)は組織の活動、アウトプットなどあらゆるものすべてにおいて反映され、それらの効果と効率を高める重要な概念です。CIの本質とその重要性について基礎的な事項について学びます。

## マネジメント特別講義

技術開発、開発リーダー、経営者、起業家、国際情勢

第一線で活躍する著名な講師陣も迎え、マネジメント工学に関連する高度で幅広い知識・スキルを習得しながら、関連科目のより深い理解、課題意識の醸成、進路の考察などを行います。

## 科学技術社会論

技術者倫理、技術倫理、リスク、フレーミング、専門家責任

遺伝子操作や原子力利用の是非など、科学と社会は時に対立します。この対立をどう捉え、どう解消していくべきか、テキスト読解やディスカッションを通じて検討します。

